

各位

2018.12.7

愛知中小企業家同友会

副代表理事 宇佐見 孝

労務労働委員長 鈴木 良博

## 「冬の賞与アンケート」(713社回答)結果のご案内

いつもお世話になります。

愛知中小企業家同友会では中小企業の冬の賞与に関するアンケートを行いました。企業ですぐに活用できるよう、業種と正社員数でクロス集計(平均賞与支給額、平均賞与月数)した集計もあります。ご参照頂ければ幸いです。

※お問い合わせ等は事務局までご連絡下さい。

- テーマ：「2018冬の賞与アンケート」
- 主催：愛知中小企業家同友会
- 期間：11月12日(月)～11月18日(日)
- 回答数：713社(建設：122社、製造：179社、  
流通・商業108社、サービス：304社)

### ☆平均賞与

◎全体	353,018円
◎建設業	392,306円
◎製造業	349,669円
◎流通・商業	383,477円
◎サービス業	325,919円

### ☆特徴

- ◎賞与を支給する会社は、77%と昨年の割合と変わらず
  - ・業種別の支給割合では製造業が91%と高く、他業種と比較してサービス業が67%と低い。
  
- ◎賞与支給額は「増加」が36%「減少」が11%
  - ・製造業は「昨年並み」比率が低く「増加」40%「減少」15%と二極化傾向が見受けられる。
  
- ◎支給平均金額 353,018円
  - ・すべての業種で昨年冬の平均支給額を上回る。
  - ・正社員規模別では、「10～19人」「30～49人」は昨年対比で下回る。
  
- ◎賞与支給月数は「1ヶ月～2ヶ月未満」が58%と過半を占める

賞与を「支給する」と回答したのは 77%と昨年と同調査と比べて割合は変わりませんでした。業種別に見ると製造業の支給割合が、他の業種と比較して高い結果となっています。

賞与支給額は「増加」が 36%、「減少」が 11%、支給平均額は 353,018 円で、昨年の冬の支給額を 20,557 円上回りました。

平均賞与支給額を正社員数と、業種ごとにクロス集計し、昨年と同調査と比較したところ、業種別で建設業(+63,891 円)が最も多く支給額を増やし、規模別(正社員数)では 20~29 人(+74,655 円)の増額が目立ちます。対して 30~49 人(-48,760 円)での減額が顕著といえます。

賞与支給の有無を業種別にみると、製造業で 91%と最も高くなるとともに、サービス業でも 67%となり、賞与の支給意欲の高さがうかがわれます。

記述回答では、「みんなで頑張るしかないという勢いで賞与を捻出します」(建設業)、「社員の生活とモチベーションアップの為に、賞与は必要」(製造業)、「残業を減らした分の補填という役割も出てきている」(流通・商業)、「中小企業の賞与の在り方を考える必要がある」(サービス業)などの声が寄せられた一方、モチベーションを上げるため、「一時的に、借金をしてでも払うべきか」と悩む声も聞かれました。

深刻な人材不足が続き、働き方改革や人的管理が喫緊の課題となっています。今回の調査からは、雇用確保や士気向上、日頃の社員への感謝を示すため、悩みながらも、賞与金額を増額する中小企業経営者の努力がうかがい知れます。「年 2 回当たり前のように払える会社になりたい」という経営者として切実な想いを実現するためにも、社会全体の豊かさを追求する、サプライチェーン全体を通じた、利益の公正な分配に向けた制度設計が求められます。

## 2018年・2017年 冬賞与支給額の比較

### 1) 業種×正社員×平均賞与支給額

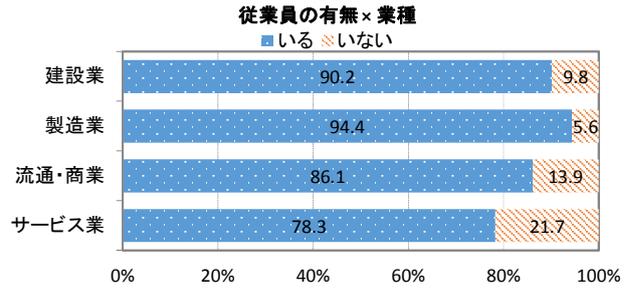
	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	総計
建設業	2018年冬賞与支給額(円)	370,348	425,389	354,333	527,667	416,667		392,306
	回答数(社)	23	18	15	3	3		62
製造業	2017年冬賞与支給額(円)	325,069	350,625	306,923	226,667	383,333	490,000	328,415
	回答数(社)	29	16	13	3	3	1	65
流通・商業	2018年冬賞与支給額(円)	345,833	314,962	331,680	376,762	347,789	545,800	349,669
	回答数(社)	12	26	25	21	19	13	121
サービス業	2017年冬賞与支給額(円)	291,333	324,318	358,633	311,647	413,636	555,000	347,449
	回答数(社)	15	22	30	17	11	11	110
総計	2018年冬賞与支給額(円)	286,778	383,000	392,200	324,150	440,000	643,333	383,477
	回答数(社)	9	10	20	8	7	3	57
建設業	2017年冬賞与支給額(円)	262,421	339,988	344,895	344,667	440,000	330,000	325,523
	回答数(社)	19	10	19	6	5	1	61
製造業	2018年冬賞与支給額(円)	313,510	332,244	324,167	366,923	336,818	305,000	325,919
	回答数(社)	51	32	24	13	11	4	139
流通・商業	2017年冬賞与支給額(円)	295,289	348,313	364,183	272,556	411,209	361,400	324,375
	回答数(社)	45	26	24	9	5	5	119
サービス業	2018年冬賞与支給額(円)	328,821	352,416	347,988	374,627	366,075	379,000	353,018
	回答数(社)	95	86	84	45	40	20	379
総計	2017年冬賞与支給額(円)	296,954	340,554	349,330	299,971	414,835	354,378	332,462
	回答数(社)	108	74	86	35	24	17	355

2018年-2017年	1～4人以下	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上
	31,867	11,862	-1,342	74,655	-48,760	24,622	52,788

2018年-2017年	建設業	製造業	流通・商業	サービス業	総計
	63,891	2,220	57,955	1,545	20,557

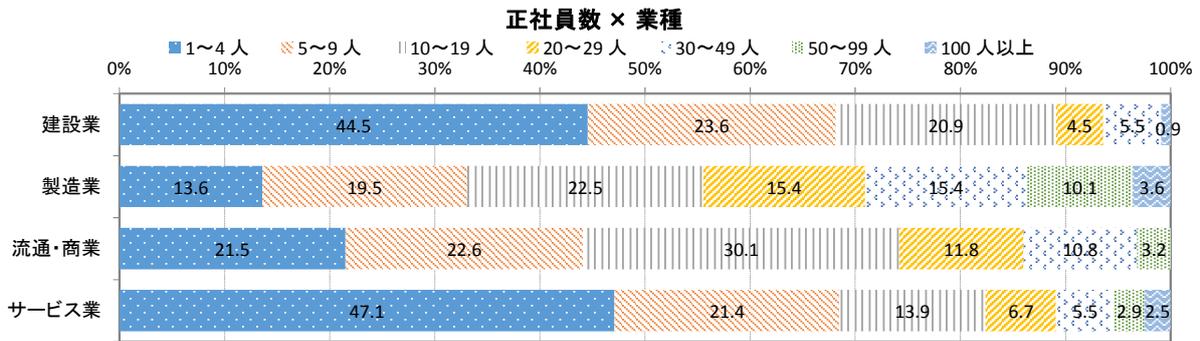
Q1、従業員の有無 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	従業員の有無		
		合計	いる	いない
業種	全体	713	610	103
		100.0	85.6	14.4
	建設業	122	110	12
		100.0	90.2	9.8
	製造業	179	169	10
		100.0	94.4	5.6
流通・商業	108	93	15	
	100.0	86.1	13.9	
サービス業	304	238	66	
	100.0	78.3	21.7	



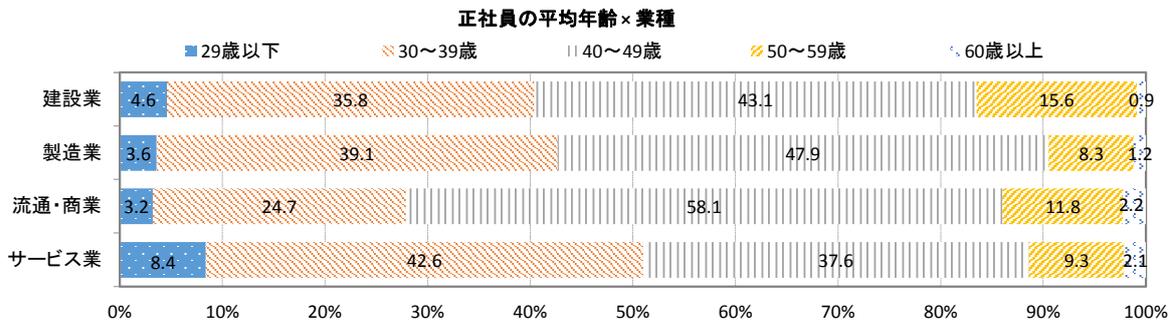
Q2、正社員数 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	正社員数							
		合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
業種	全体	610	204	131	122	58	55	27	13
		100.0	33.4	21.5	20.0	9.5	9.0	4.4	2.1
	建設業	110	49	26	23	5	6	-	1
		100.0	44.5	23.6	20.9	4.5	5.5	-	0.9
	製造業	169	23	33	38	26	26	17	6
		100.0	13.6	19.5	22.5	15.4	15.4	10.1	3.6
流通・商業	93	20	21	28	11	10	3	-	
	100.0	21.5	22.6	30.1	11.8	10.8	3.2	-	
サービス業	238	112	51	33	16	13	7	6	
	100.0	47.1	21.4	13.9	6.7	5.5	2.9	2.5	



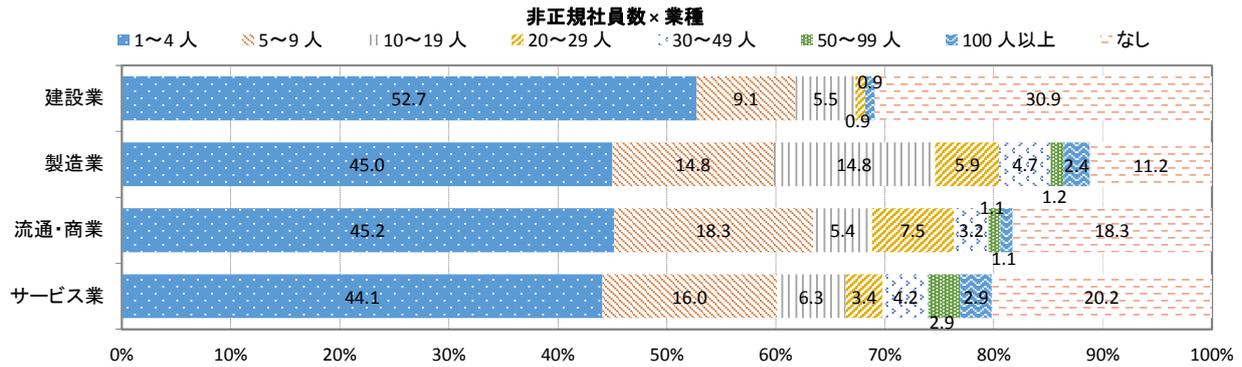
Q3、正社員の平均年齢 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	正社員の平均年齢					
		合計	29歳以下	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
業種	全体	608	34	229	271	64	10
		100.0	5.6	37.7	44.6	10.5	1.6
	建設業	109	5	39	47	17	1
		100.0	4.6	35.8	43.1	15.6	0.9
	製造業	169	6	66	81	14	2
		100.0	3.6	39.1	47.9	8.3	1.2
流通・商業	93	3	23	54	11	2	
	100.0	3.2	24.7	58.1	11.8	2.2	
サービス業	237	20	101	89	22	5	
	100.0	8.4	42.6	37.6	9.3	2.1	



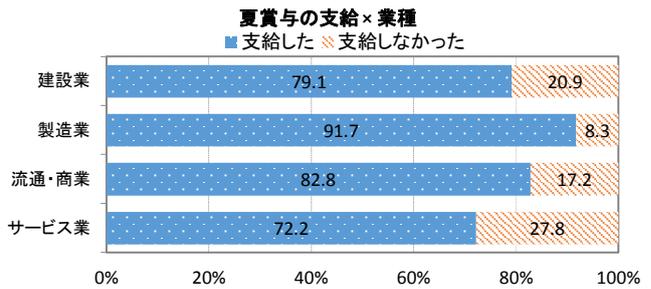
Q4、非正規社員数 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	非正規社員数								
		合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	なし
業種	全体	610	281	90	51	26	21	10	13	118
		100.0	46.1	14.8	8.4	4.3	3.4	1.6	2.1	19.3
	建設業	110	58	10	6	1	-	-	1	34
		100.0	52.7	9.1	5.5	0.9	-	-	0.9	30.9
	製造業	169	76	25	25	10	8	2	4	19
	100.0	45.0	14.8	14.8	5.9	4.7	1.2	2.4	11.2	
流通・商業	93	42	17	5	7	3	1	1	17	
	100.0	45.2	18.3	5.4	7.5	3.2	1.1	1.1	18.3	
サービス業	238	105	38	15	8	10	7	7	48	
	100.0	44.1	16.0	6.3	3.4	4.2	2.9	2.9	20.2	



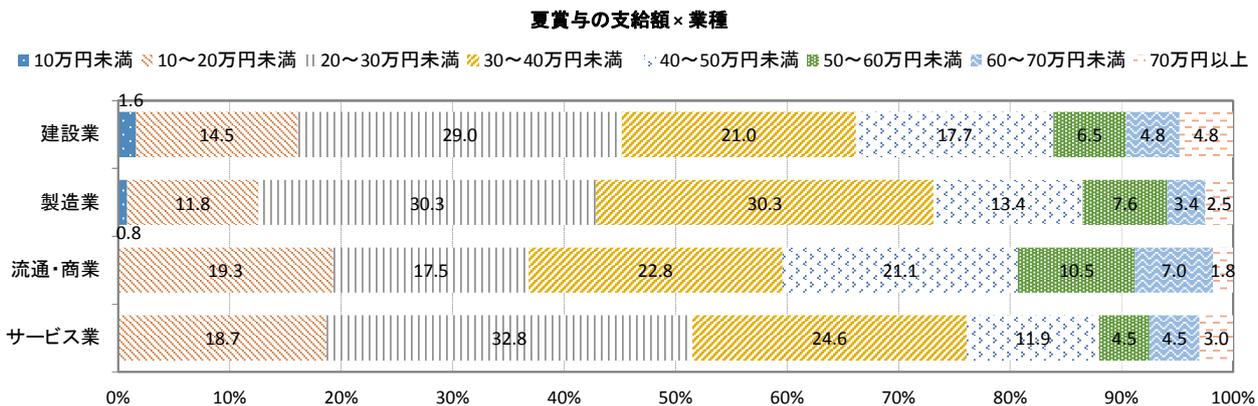
Q5、夏賞与の支給 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	夏賞与の支給		
		合計	支給した	支給しなかった
業種	全体	609	490	119
		100.0	80.5	19.5
	建設業	110	87	23
		100.0	79.1	20.9
	製造業	169	155	14
	100.0	91.7	8.3	
流通・商業	93	77	16	
	100.0	82.8	17.2	
サービス業	237	171	66	
	100.0	72.2	27.8	



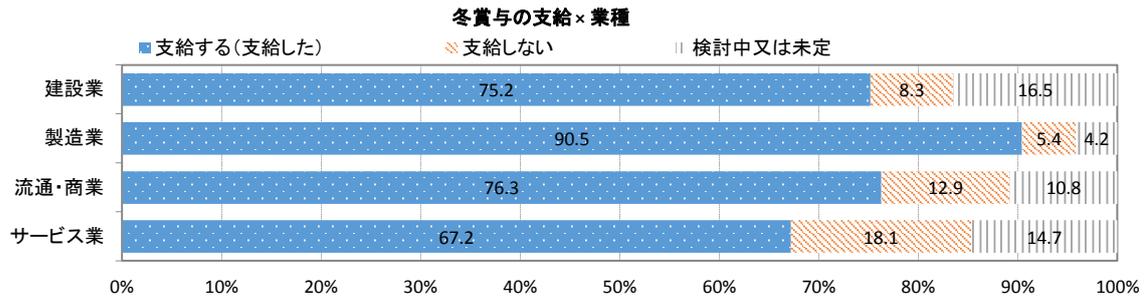
Q6、夏賞与の支給額 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	夏賞与の支給額								
		合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70万円以上
業種	全体	372	2	59	108	95	55	25	17	11
		100.0	0.5	15.9	29.0	25.5	14.8	6.7	4.6	3.0
	建設業	62	1	9	18	13	11	4	3	3
		100.0	1.6	14.5	29.0	21.0	17.7	6.5	4.8	4.8
	製造業	119	1	14	36	36	16	9	4	3
	100.0	0.8	11.8	30.3	30.3	13.4	7.6	3.4	2.5	
流通・商業	57	-	11	10	13	12	6	4	1	
	100.0	-	19.3	17.5	22.8	21.1	10.5	7.0	1.8	
サービス業	134	-	25	44	33	16	6	6	4	
	100.0	-	18.7	32.8	24.6	11.9	4.5	4.5	3.0	



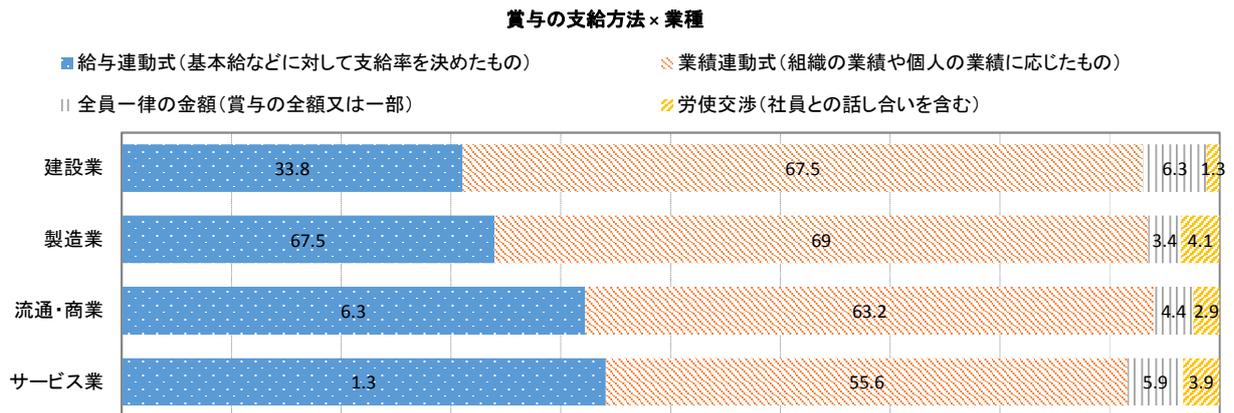
Q7、冬賞与の支給 × 業種

上段:度数 下段:%		冬賞与の支給			
		合計	支給する (支給した)	支給しない	検討中 又は未定
業種	全体	608 100.0	465 76.5	73 12.0	70 11.5
	建設業	109 100.0	82 75.2	9 8.3	18 16.5
	製造業	168 100.0	152 90.5	9 5.4	7 4.2
	流通・商業	93 100.0	71 76.3	12 12.9	10 10.8
	サービス業	238 100.0	160 67.2	43 18.1	35 14.7



Q8、賞与の支給方法 × 業種

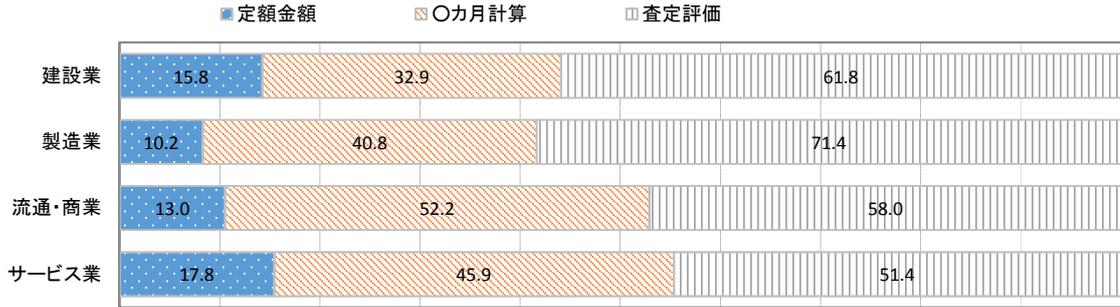
上段:度数 下段:%		賞与の支給方法				
		合計	給与連動式 (基本給など に対して 支給率を決 めたもの)	業績連動式 (組織の業 績や個人 の業績に応 じたもの)	全員一律の 金額(賞与 の全額又は 一部)	労使交渉 (社員との 話し合いを 含む)
業種	全体	446 100.0	198 44.4	282 63.2	22 4.9	15 3.4
	建設業	80 100.0	27 33.8	54 67.5	5 6.3	1 1.3
	製造業	145 100.0	57 39.3	100 69.0	5 3.4	6 4.1
	流通・商業	68 100.0	35 51.5	43 63.2	3 4.4	2 2.9
	サービス業	153 100.0	79 51.6	85 55.6	9 5.9	6 3.9



Q9、賞与額の主な計算基準 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	賞与額の主な計算基準			
		合計	定額金額	〇カ月計算	査定評価
全体	438 100.0	62 14.2	188 42.9	267 61.0	
建設業	76 100.0	12 15.8	25 32.9	47 61.8	
製造業	147 100.0	15 10.2	60 40.8	105 71.4	
流通・商業	69 100.0	9 13.0	36 52.2	40 58.0	
サービス業	146 100.0	26 17.8	67 45.9	75 51.4	

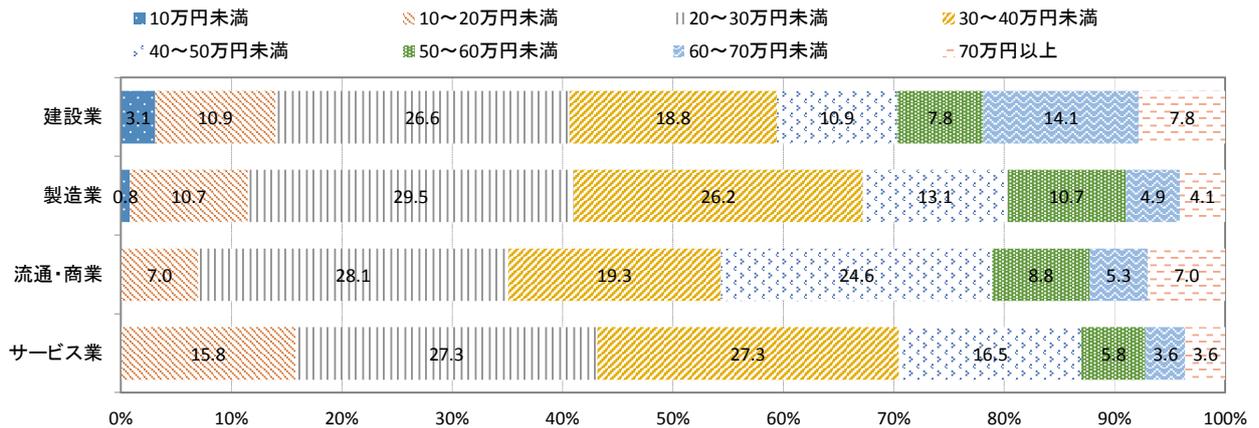
賞与額の主な計算基準 × 業種



Q10、冬賞与の支給額 × 業種

業種	上段:度数 下段:%	冬賞与の支給額								
		合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70万円以上
全体	382 100.0	3 0.8	46 12.0	107 28.0	93 24.3	60 15.7	31 8.1	23 6.0	19 5.0	
建設業	64 100.0	2 3.1	7 10.9	17 26.6	12 18.8	7 10.9	5 7.8	9 14.1	5 7.8	
製造業	122 100.0	1 0.8	13 10.7	36 29.5	32 26.2	16 13.1	13 10.7	6 4.9	5 4.1	
流通・商業	57 100.0	-	4 7.0	16 28.1	11 19.3	14 24.6	5 8.8	3 5.3	4 7.0	
サービス業	139 100.0	-	22 15.8	38 27.3	38 27.3	23 16.5	8 5.8	5 3.6	5 3.6	

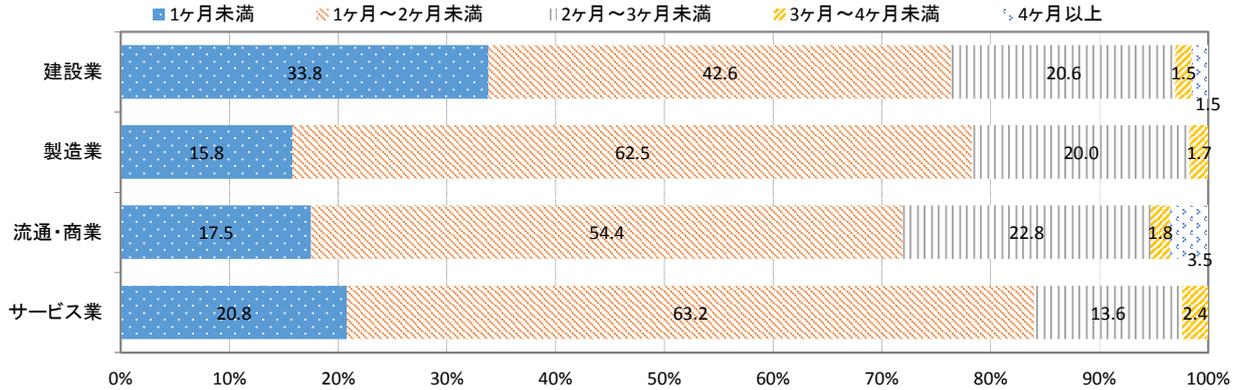
冬賞与の支給額 × 業種



Q11. 賞与支給月数 × 業種

上段:度数 下段:%		賞与支給月数					
		合計	1ヶ月未満	1ヶ月～2ヶ月未満	2ヶ月～3ヶ月未満	3ヶ月～4ヶ月未満	4ヶ月以上
業種	全体	370 100.0	78 21.1	214 57.8	68 18.4	7 1.9	3 0.8
	建設業	68 100.0	23 33.8	29 42.6	14 20.6	1 1.5	1 1.5
	製造業	120 100.0	19 15.8	75 62.5	24 20.0	2 1.7	-
	流通・商業	57 100.0	10 17.5	31 54.4	13 22.8	1 1.8	2 3.5
	サービス業	125 100.0	26 20.8	79 63.2	17 13.6	3 2.4	-

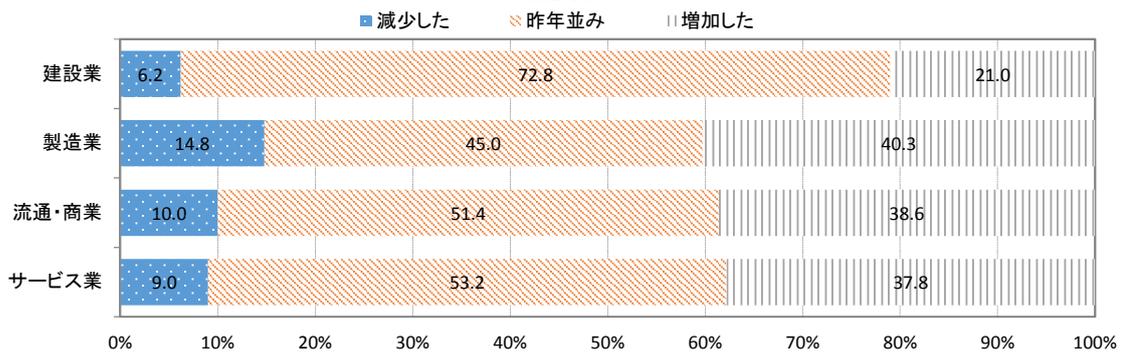
賞与支給月数 × 業種



Q12. 昨年冬の金額と比較 × 業種

上段:度数 下段:%		昨年冬の金額と比較			
		合計	減少した	昨年並み	増加した
業種	全体	456 100.0	48 10.5	245 53.7	163 35.7
	建設業	81 100.0	5 6.2	59 72.8	17 21.0
	製造業	149 100.0	22 14.8	67 45.0	60 40.3
	流通・商業	70 100.0	7 10.0	36 51.4	27 38.6
	サービス業	156 100.0	14 9.0	83 53.2	59 37.8

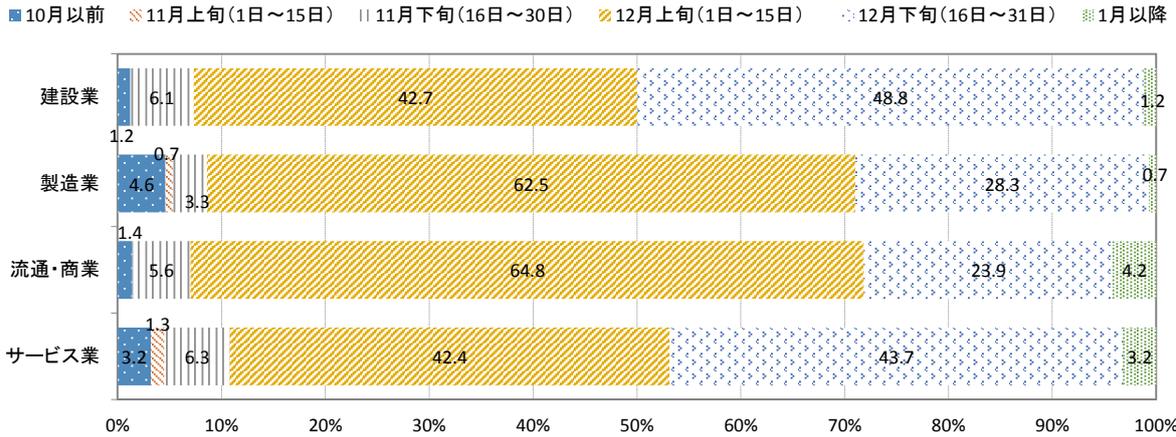
昨年冬の金額と比較 × 業種



Q13. 賞与の支給基準日 × 業種

上段:度数 下段:%		賞与の支給基準日						
		合計	10月以前	11月上旬(1日~15日)	11月下旬(16日~30日)	12月上旬(1日~15日)	12月下旬(16日~31日)	1月以降
業種	全体	463 100.0	14 3.0	3 0.6	24 5.2	243 52.5	169 36.5	10 2.2
	建設業	82 100.0	1 1.2	-	5 6.1	35 42.7	40 48.8	1 1.2
	製造業	152 100.0	7 4.6	1 0.7	5 3.3	95 62.5	43 28.3	1 0.7
	流通・商業	71 100.0	1 1.4	-	4 5.6	46 64.8	17 23.9	3 4.2
	サービス業	158 100.0	5 3.2	2 1.3	10 6.3	67 42.4	69 43.7	5 3.2

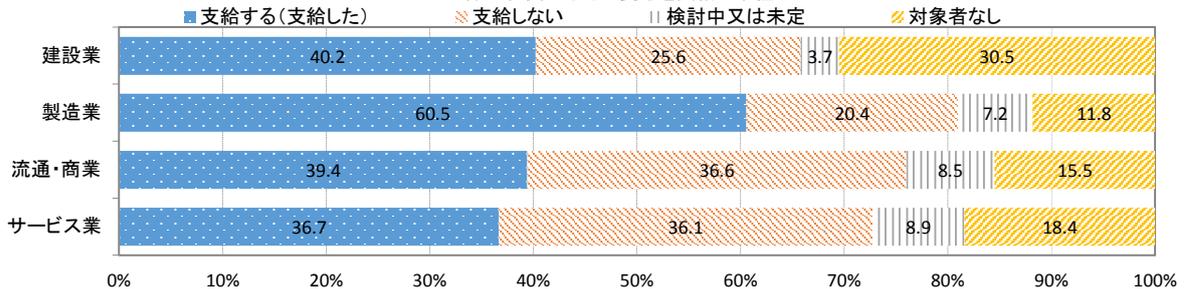
賞与の支給基準日 × 業種



Q14. 非正社員にも冬の賞与を支給 × 業種

上段:度数 下段:%		非正社員にも冬の賞与を支給				
		合計	支給する(支給した)	支給しない	検討中又は未定	対象者なし
業種	全体	463 100.0	211 45.6	135 29.2	34 7.3	83 17.9
	建設業	82 100.0	33 40.2	21 25.6	3 3.7	25 30.5
	製造業	152 100.0	92 60.5	31 20.4	11 7.2	18 11.8
	流通・商業	71 100.0	28 39.4	26 36.6	6 8.5	11 15.5
	サービス業	158 100.0	58 36.7	57 36.1	14 8.9	29 18.4

非正社員にも冬の賞与を支給 × 業種



## Q14、賞与に関する意見

NO	記述回答	業種	正社員数	賞与の支給
1	決算賞与をどれくらいの方が支給しているか知りたい。	建設業	1～4 人	支給する (支給した)
2	社員のモチベーション維持・向上のためにも毎年支給しています	建設業	1～4 人	支給する (支給した)
3	厳しい状況が予想される景気、みんなで頑張るしかない、という勢いで賞与を捻出します。	建設業	5～9 人	支給する (支給した)
4	査定のポイントが明確でないので基準があいまいである。	建設業	5～9 人	支給する (支給した)
5	業績連動型にしたいけど難しい	建設業	10～19 人	支給する (支給した)
6	昇給することが出来ないなので、賞与で区別してます	建設業	20～29 人	支給する (支給した)
7	仕事は多いが利益の確保はなかなかあがらないので厳しいです	製造業	1～4 人	支給する (支給した)
8	大手の企業と比べ少ない	製造業	1～4 人	支給する (支給した)
9	回答が少なすぎ、中小企業の平均がもっと低いはずなのに、(毎年30万台平均)反映されていない。	製造業	5～9 人	支給する (支給した)
10	給料の一部という考え方が浸透してるので、支給しない訳にはいかないが、原資の無い中で、やり繰りが苦しい	製造業	5～9 人	支給する (支給した)
11	決算数値の概要は全社員に伝えているが、今年は例年と比較して売上・営業利益・経常利益ともに好結果となった。その結果に比して支給できる額面がさほど例年と変わらない→なぜなら、現時点で、原資が潤沢に手元に残っているわけではないから→となると社員の落胆する顔が浮かんでしまう→一時的に、借金をしてでも払うべきか (←今ココ)。零細企業経営者の悩みは尽きません。	製造業	5～9 人	支給する (支給した)
12	会社の業績に対しての支給額だがギリギリまで支払うようにしている。	製造業	10～19 人	支給する (支給した)
13	売上が低下しているのに支払わなければ不満が出るので結局支払っています	製造業	10～19 人	支給する (支給した)
14	状況は大変厳しいですが、多少なりとも支給したいと思っています。	製造業	10～19 人	検討中または未定
15	社員の生活とモチベーションアップの為に、賞与は必要。出来れば決算賞与3回目も出していきたい。	製造業	20～29 人	支給する (支給した)
16	年3回支給、業績連動	製造業	20～29 人	支給する (支給した)
17	パートについては寸志 (一律20000円)	製造業	30～49 人	支給する (支給した)
18	中小の賞与は生活費の一部となっています、遊興費になるようにしたい	製造業	30～49 人	支給する (支給した)
19	売上が堅調に伸びていますが、比例して人件費も増加しています。お客様への納入価格の基準が変化しない中で支給するのは結構大変ですが支給を止めてしまうと従業員のテンションが下がり辞めていってしまいます。もう少し楽に支給してあげたいです。	製造業	30～49 人	支給する (支給した)
20	可能な限り支給したいが、実績がともなっていません。	製造業	50～99 人	支給する (支給した)
21	個人評価の結果をより反映させたい。	製造業	50～99 人	支給する (支給した)
22	数ある経営課題のひとつです。	製造業	50～99 人	支給する (支給した)
23	大手の動向は気になる	製造業	50～99 人	支給する (支給した)
24	ローン等の支払いにもボーナス支払いが設定されているのでできる限り支払いたい。	流通・商業	1～4 人	支給する (支給した)
25	利益が出たら支給することが必要だと思います。	流通・商業	5～9 人	支給する (支給した)
26	弊社では、賞与は利益の還元と考え、業績と連動させています。だからない時もあります。	流通・商業	5～9 人	検討中または未定
27	業績にて賞与を払っているが、業績が悪化した場合は支払いを中止しています。	流通・商業	10～19 人	支給する (支給した)
28	決算賞与のみ支給です。	流通・商業	10～19 人	支給しない

29	当社には3月に業績賞与があるので夏冬が平均より少なめに設定してあります	流通・商業	20～29 人	支給する (支給した)
30	大企業との格差が開いているため、賞与額の報道を止めてほしい。	流通・商業	20～29 人	検討中または未定
31	いつもな悩みながら評価していますが、自分の評価が一番難しいです。	流通・商業	30～49 人	支給する (支給した)
32	非正社員は寸志として支給します。	流通・商業	30～49 人	支給する (支給した)
33	あくまでも業績の還元という方針で考えたいが、残業を減らした分の補填という役割も出てきているように思う。	流通・商業	50～99 人	支給する (支給した)
34	パート社員にも賞与を出してますが、扶養から抜けたくないとのことで130万円の壁が邪魔をして、賞与がもらえると困ると意見が出てしまいます。130万円の壁を超えずにうまく賞与を与えられる方法ってあるんですかね??	流通・商業	正社員なし	-
35	今年も賞与を出せそうで良かったです。	サービス業	1～4 人	支給する (支給した)
36	パートのみのため支給予定なし	サービス業	1～4 人	支給しない
37	原則賞与はなく、毎月の給与で還元	サービス業	1～4 人	支給しない
38	従業員のモチベーションを上げるためになるべく払うべきだと思います。	サービス業	1～4 人	支給しない
39	賞与を与える余裕がない	サービス業	1～4 人	支給しない
40	次の夏より初めて対象者が出てくるのでしっかり支払いができる企業へと成長をしたい	サービス業	1～4 人	検討中または未定
41	中小企業の賞与の在り方を考える必要があると思っています (経営側のキャッシュフローの問題もある)	サービス業	1～4 人	検討中または未定
42	今年の冬季賞与には通常分プラス決算賞与等も含んでいるので夏季賞与の支給月数に対して大幅増となっています。	サービス業	5～9 人	支給する (支給した)
43	社員のやる気を引き出す為に賞与を捻出しています。	サービス業	5～9 人	支給する (支給した)
44	決算賞与のみ支給	サービス業	5～9 人	支給しない
45	公務員の平均賞与額が新聞発表されるたびに、社員はショックを受けているだろう。	サービス業	5～9 人	支給しない
46	年2回、当たり前のように払える会社になりたい。	サービス業	5～9 人	検討中または未定
47	本音では支給したくない	サービス業	5～9 人	検討中または未定
48	賞与上げて差し引かれるばかり…	サービス業	10～19 人	支給する (支給した)
49	当社は基本的には年俸制。その分割払いの意味合いで賞与を年3回支給する。査定は年度で実施。業績賞与は別途。	サービス業	10～19 人	支給する (支給した)
50	会社として賞与は社員に支給するべきだと思う	サービス業	20～29 人	支給する (支給した)
51	当社は決算賞与を出す事にはしているので儲かればします。	サービス業	20～29 人	支給しない
52	賞与は年3回	サービス業	30～49 人	支給する (支給した)
53	継続することは難しい。	サービス業	50～99 人	支給する (支給した)
54	賞与は業績連動性ですが、社員の年収の中に織り込まれているので、出来る範囲で出してあげたい。マスコミのニュースの中で今年の賞与の平均の数字には違和感があります。大手や公務員の平均を言われても困りますね。	サービス業	100 人以上	支給する (支給した)
55	アルバイト・パートタイマーに対しても寸志程度でも出してあげたいと思う。扶養枠を超えるかどうかは気になりますが。	サービス業	正社員なし	-
56	パートアルバイトにも支給する	サービス業	正社員なし	-
57	パートにも賞与出します	サービス業	正社員なし	-
58	今の企業は年2回あるのでしょうか	サービス業	正社員なし	-

2018年 冬の賞与アンケート調査項目

いつもお世話になります。

この度、中小企業の賞与支給状況を明らかにして、中小企業の実態や会員の皆様の今後の参考資料とするため、冬の賞与に関する調査を行います。ご協力下さい。

- 主催：報道部、労務労働委員会
- 期間：11月12日（月）～18日（日）
- 対象：全会員

Q1、貴社に従業員（パート・アルバイトは除く）はいますか。

- (1) いる (2) いない

Q2、貴社の正社員数（経営者は除く）をお答え下さい。 Q1-①

- (1) 1～4人 (2) 5～9人 (3) 10～19人 (4) 20～29人  
(5) 30～49人 (6) 50～99人 (7) 100人以上

Q3、貴社の正社員の平均年齢をお答え下さい。 Q1-①

- (1) 29歳以下 (2) 30～39歳  
(3) 40～49歳 (4) 50～59歳 (5) 60歳以上

Q4、貴社のパート・アルバイトなど非正社員や派遣・請負社員の人数をお答え下さい。

- (1) 1～4人 (2) 5～9人 (3) 10～19人 (4) 20～29人  
(5) 30～49人 (6) 50～99人 (7) 100人以上 (8) なし

Q5、今年の夏の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しましたか。 Q1-①

- (1) 支給した (2) 支給しなかった

Q6、今年の夏の賞与（役員賞与は除く）の1人平均賞与支給額（数字のみ記入）をご記入下さい。

（全正社員の賞与支給総額÷正社員数、千円未満を四捨五入） ●記述回答 Q1-①

※元データを以下に分類

- (1) 10万円未満 (2) 10～20万円未満 (3) 20～30万円未満 (4) 30～40万円未満  
(5) 40～50万円未満 (6) 50～60万円未満 (7) 60～70万円未満 (8) 70万円以上

Q7、今年の冬の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しますか。（既に支給された方も含む） Q1-①

- (1) 支給する（支給した） (2) 支給しない (3) 検討中又は未定

Q 8、賞与支給方法は、どのようにして決めますか。 ●複数回答 Q7-①

- (1) 給与連動式（基本給などに対して支給率を決めたもの）
- (2) 業績連動式（組織の業績や個人の業績に応じたもの）
- (3) 全員一律の金額（賞与の全額又は一部）
- (4) 労使交渉（社員との話し合いを含む）
- (5) その他

Q 9、賞与額の主な計算基準をお答え下さい。 ●複数回答 Q7-①

- (1) 定額金額
- (2) ○カ月計算
- (3) 査定評価
- (4) その他

Q 10、1人平均賞与支給額（数字のみ記入）をご記入下さい。

（全正社員の賞与支給総額÷正社員数、千円未満を四捨五入） ●記述回答 Q7-①

※元データを以下に分類

- (1) 10万円未満
- (2) 10～20万円未満
- (3) 20～30万円未満
- (4) 30～40万円未満
- (5) 40～50万円未満
- (6) 50～60万円未満
- (7) 60～70万円未満
- (8) 70万円以上

Q 11、1人平均賞与支給月数をお答え下さい。（1人平均賞与支給額÷1人平均所定内賃金）

※所定内賃金は残業代を含まず。 Q7-①

- (1) 1ヶ月未満
- (2) 1ヶ月～2ヶ月未満
- (3) 2ヶ月～3ヶ月未満
- (4) 3ヶ月～4ヶ月未満
- (5) 4ヶ月以上

Q 12、1人平均賞与支給額は、昨年冬の金額と比べてどうなりましたか。 Q7-①

- (1) 減少した
- (2) 昨年並み
- (3) 増加した

Q 13、賞与の支給（予定）基準日はいつ頃ですか Q7-①

- (1) 10月以前
- (2) 11月上旬（1日～15日）
- (3) 11月下旬（16日～30日）
- (4) 12月上旬（1日～15日）
- (5) 12月下旬（16日～31日）
- (6) 1月以降
- (7) その他

Q 14、パートやアルバイトなど非正社員にも、今年の冬の賞与を支給しますか。（既に支給された方も含む）

Q7-①

- (1) 支給する（支給した）
- (2) 支給しない
- (3) 検討中又は未定
- (4) 対象者なし

Q 15、賞与に関して何かご意見があればお答え下さい。 ●記述回答